

前期課程

六年生でがんばりたいこと

六年A組 早川 明里

私が六年生でがんばりたいことは、最高学年としての自覚をもって生活することです。四年生の時は、初等部のリーダーとしていろいろなことに挑戦しました。けれども六年生は前期課程のリーダー、つまり一〜五年生をまとめるリーダーなので、下学年の子に「私もあんな六年生になりたいな」と思ってもらえるようなリーダーになりたいです。

私が楽しみにしていることは修学旅行です。五年生では野外活動で協力することの大切さを学びました。六年生では、今まで以上に多くのことを学びたいと思っています。一番深く学びたいのは修学旅行にも大



きく関係する歴史です。私は歴史という言葉を二年生で初めて知りました。それからずっと歴史とはどのようなものなのかを考えたり、人物名を覚えたりしています。そして、修学旅行でさらに歴史博士への第一歩をふみ出したいです。

六年生になって

六年A組 奈須 一樹

ぼくが六年生でがんばりたいことは、通学団の副団長です。団長ではないけれど、団長が休んだ時、団長の役割をしなければいけないし、団長が休んでいない時でも、後ろからしっかりと見守らないといけません。責任重大なので、がんばりたいと思います。

六年生で楽しみにしていることは、修学旅行です。コロナで行けなにかもしれませんが、行けたとしたら、しっかりと感染症対策をして行きたいと思っています。



初めての旅行なので、みんなで楽しく行きたいと思います。

また、もう一つ楽しみなことは理科の授業です。理科の教科書のもくじを見ると、月の学習や生き物の学習など、ぼくが好きな単元が多いので、わくわくしています。

六年生になって

六年B組 太田 彩葉

六年生になって、私ががんばりたいことは、二つあります。一つ目は、わすれ物をしないことです。五年生のときにわすれ物をしなかったので、六年生も気をつけて、二年間わすれ物が無いようにしたいです。

二つ目は、勉強です。テストでよい点数をとれる教科もあるけれど、あまりよい点数をとれない教科もあるからです。六年生になって、わすれ物をしないようにしっかりと

よい点数をとれる教科もあるけれど、あまりよい点数をとれない教科もあるからです。六年生になって、わすれ物をしないようにしっかりと



チェックをしたり、テスト勉強を工夫したりしてがんばりたいと思います。

六年生になって

六年B組 白石 琉聖

僕が六年生になって、がんばりたいことは、二つあります。一つ目は、生活面のことです。

六年生は前期課程の最高学年だからこそ、下学年のお手本になります。あいさつを自分から大きな声でしたり、学園で困っている子がいたら助けたりしたいです。

二つ目は、いろいろなことにチャレンジをすることです。僕は野球をしています。僕は今年で最後なので、失敗を恐れずにどんどん挑戦していきたいです。

前期課程での最後の一年を、後悔なく過ごせるようにがんばります。





後期課程

7年生になろう

七年A組 三井 太郎

後期課程になって感じていることは、勉強についていけるか心配ということ。前期課程と比べ、テストの回数も増えて勉強も難しくなると思います。そこで、今年度の僕の抱負は、「後回しにしない」です。僕は、何でもかんでも後回しにするくせがあるので、それもなくしていききたいです。具体的には宿題や、今、僕が書いているこの作文などを後回しにしないことに気を付けていききたいです。そうやってテスト勉強などにも力を入れて、よい点数を取りたいです。以上のことに気を付けて後期課程の生活をがんばっていききたいです。今年度の抱負は、「後回しにしない」です。

後期課程での勉強

七年A組 粕谷 梨帆

後期課程になったら、いろいろなことが始まります。テストや部活

動など、前期課程ではなかったことが始まります。楽しみな面もあり、不安な面もあります。けれども、みんな初めてだから大丈夫だと思えます。初めてやった気持ちを忘れずに過ごしていきたいです。これは、八・九年生でも続けていきたいです。特に勉強をがんばりたいです。勉強は、後期課程だとしても難しくなると思うけれど、「嫌い、嫌い」と言っても変わるものではないし、自分が変わらないと勉強もできないと思います。さらに学年目標の「常笑」のように「上昇」していくためにがんばりたいです。テストでよい結果だったら気持ちも上昇します。実力を上げていくためにも上昇していきたいです。

大切な後期課程の生活

七年B組 大橋 真綾

私が後期課程になって一番がんばりたいことは、テストです。後期課程では、教科が増えるし順位も出るからです。順位が出ることで自分のレベルが分かってやる気が出ると思うし、低いと悲しいから、がんばりたいです。また、教科が増えるということは、自分と関わ

る先生の数も増えて、その先生にお世話になるから、きちんと感謝の気持ちを忘れないようにしたいです。後期課程の生活は、知らないこと・はじめてのことがたくさんあります。わくわくしているけれど、勉強についていけるか、こわい面もあつて気持ちが悪く感じちゃいます。後期課程の生活は三年しかなく、あつという間だから、一生懸命がんばっていききたいです。

後期課程に進級して

七年B組 岡田 日向汰

ぼくは、後期課程に進級して、がんばりたいことが二つあります。一つ目は、定期テストです。後期課程に入ってから勉強の内容が難しくなっていくので、その分、勉強もしつかりとこなしていきたいです。テストでよい点がとれるようにがんばりたいです。

二つ目は、仲間との協力です。学年目標の「常笑」が達成できるように、いじめがなくみんな楽しく明るい学年、学級になるよう仲間と協力し合い、困難も一緒に乗り越えていきたいです。あとは、体育祭や文化祭もがんばっていききたい

です。体育祭や文化祭のときこそ仲間との協力がより大切になってくると思います。だから、後期課程という自覚をもって、これから学園生活を楽しく過ごさせていきたいらなと思っっています。



飛鳥学園 6月の行事予定

- 1日(水) 福祉実践教室(4~7年)
- 2日(木) 起震車体験(3・4年)
- 7日(火) 防犯教室(2・3年)
- 14日(火)~16日(木) 9年修学旅行
- 22日(水)・23日(木) 第2回テスト(後期課程)